

はじめに



少子高齢化や核家族化の進展、生活形態や個人の価値観の多様化などにより、家庭や地域でともに支え合い、助け合う相互扶助機能が低下しています。

また、近年は高齢の親と無職の子どもの同居世帯（いわゆる「8050問題」）や、介護と育児に同時に直面する世帯（いわゆる「ダブルケア」）などさまざまな問題が同時に重なる複合的な問題や「制度の狭間」の問題など、地域の課題は多様化・複雑化の様相を深めています。

このような中、住み慣れた地域で安心して暮らせる環境を維持するためには、市民一人ひとりが地域の福祉課題などに関心を持ち、地域の実情に応じて適切に対応できる体制づくりが重要です。

本市では、これまで地域住民、関係団体・関係機関、社会福祉協議会、行政などが一体となって地域の福祉課題に対応するため、国東市地域福祉計画（平成20年度～平成24年度）や第2期国東市地域福祉計画（平成25年度～平成29年度）を策定し、様々な取り組みを行ってきたところです。

このたび、第2期地域福祉計画の計画期間が終了することから、上位計画である第2次国東市総合計画に掲げられた将来像や基本目標、基本計画などを念頭に、第2期地域福祉計画の取り組み状況や市民意識調査などにより明らかになった課題等を踏まえ、「第3期国東市地域福祉計画」を策定いたしました。

本計画では、市民一人ひとりの暮らし、生きがいを共に創り高め合う「地域共生社会」の実現に向け、自助・共助・公助の視点によりお互いに支え合い・助け合うことで、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを推進してまいります。

今後とも市民の皆様の地域福祉へのご理解と積極的なご参加・ご協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、国東市地域福祉計画策定委員会の皆様をはじめ、多くの市民・事業者の皆様に貴重なご意見、ご提言をいただきましたことに心からお礼申し上げます。

平成30年3月

国東市長 三河明史

も く じ

第1章	計画の策定にあたって	
1	計画の趣旨	2
2	地域福祉とは	3
3	計画の位置づけ	5
4	計画期間	5
5	計画策定の体制	8
6	第2期計画の取り組みと今後の課題	9
第2章	国東市の概況	
1	人口・世帯の状況	16
2	要介護高齢者・障がいのある人の状況	22
3	社会資源の状況	25
第3章	国東市の地域福祉を取り巻く状況	
1	市民意識調査の実施概要	32
2	事業所ヒアリング調査の実施概要	33
3	地域福祉の現状・課題	34
第4章	計画の基本事項	
1	基本理念	48
2	基本目標	49
3	取り組みの体系	50
4	重点施策	51
第5章	具体的な取り組みと役割分担	
1	気軽に地域福祉活動に参加できる環境づくり	54
2	適切な福祉サービスを利用できる仕組みづくり	65
3	支え合い・助け合いの地域づくり	78
第6章	計画の推進・評価	
1	協働による計画の推進	90
2	地域福祉推進体制の整備	91
	資料編	93